



2025愛媛大学工学部「学部共通PBL融合型」

最終発表会

# 工学的視点による地域課題・社会課題解決！ —今治地域の未来づくり—

愛媛大学工学部の15の学生チームが、今治地域の課題を探り、解決のためのアイデア出しに取り組んでいます。10月から今治でフィールドワークを行い、関係の方々からお話を聞きしました。

アイデアを具体化したものを最終発表会でお披露目します。  
ぜひご参加いただき、ご意見・ご感想をお聞かせください。

オンラインでもご参加できます。

※ご参加いただけた場合は問合せ先までご連絡ください。

**日時：2月6日（金）8:30～11:50**

**会場：愛媛大学工学部 2号館345演習室**

(松山市文京町3)

- 1 線でつなぐアイディアとものづくり～造船設計の魅力～(8班)
- 2 今治造船の人手不足の解消(5班)
- 3 造船DXが実現する「誰にでもわかる」デジタルツインの構築(3班)
- 4 未来の船～働きやすい新来島どつく船～(2班)
- 5 VRを使った体験によるスポーツパークの賑わい創出(13班)
- 6 海洋観測ブイによる通信自動運転の選択(4班)
- 7 もし造船所に配膳ロボットがいたら！？(7班)
- 8 夜間も無人で工場を管理 -サーモグラフィーカメラの可能性-(9班)
- 9 浅川造筋～スクラップをダンベルに～(6班)
- 10 “使われる場所”になるために  
～地場産センターの利用向上をめざした取り組み～(12班)
- 11 製油所から目指す持続可能な社会(11班)
- 12 しまなみ海道におけるスロー・サイクリングの普及(14班)
- 13 小学生に丹下健三の素晴らしさを伝えよう(10班)
- 14 AIを活用した測定～波の予測～(1班)
- 15 リアルなハザードを知り、言葉の壁を超えて備蓄から命を導く(15班)

問合せ先：愛媛大学工学部 PBL融合型担当者

准教授 郡司島 宏美 TEL：089-927-8544

Mail：gunjishima.hiromi.bi@ehime-u.ac.jp

